

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 02020110

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24	効果的・効率的な行政経営	事業優先度		C	
単位施策	3	地方分権型行政の推進	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	広域連携調査事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	2	財務企画課	
事業主体	雄武町		関係課		#N/A	
事業指標	広域連携市町村数				#N/A	
事業目標	西紋別地区4町村		ハード/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
住民参加	無		関係例規・法令名	無		
住民協働	無		関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)	・広域連携に係る調査研究 (西紋別地区町村会負担金)
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称	【評価・実績】	(実施内容等) ・広域連携に係る調査研究 (町村長会議の開催)	(実施内容等) ・西紋別地区町村会総会の開催	(実施内容等)	(実施内容等)
			※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	4町村	4町村	4町村	4町村
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	事業進捗状況	☆☆☆	☆☆☆			

事業名	広域連携調査事業	評価者 管理職 職氏名	財務企画課長	佐々木 幸博
		評価者 作成者 職氏名	財務企画課長補佐	大 水 寛 仁

様式1
平成26年度実施
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	広域連携町村数	
【抱える課題やニーズは】	地方分権の進展に伴う自治体裁量権の拡大のもと、多様化する行政ニーズへの対応、行財政効率化の観点から広域連携事業の模索が必要であるが、現実的な動きに至っていない	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	広域自治体の連携による事務事業の効率化	① 広域連携町村数	目標年度	平成26年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	西紋別地区4町村の連携による住民サービスの向上、地域経済の活性化を図る		目標値	4 町村
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	西紋別地区町村会総会の開催 前年の書面総会ではなく、各町村の正副首長が参加のもとで通常総会を開催し、観光連携に向けた勉強会を行った	②	実績値	4 町村
			達成度	100.0 %
			目標年度	平成26年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	地方分権の進展により、基礎自治体における裁量権の拡大のもと、多様化する行政ニーズへの対応や地域経済活性化の観点から広域連携事業の模索は継続して必要である
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	西紋別地区町村会総会において、勉強会及び意見交換を行ったことにより、観光分野での連携を進めることが重要との共通認識に立ち、紋別空港利用促進助成事業を展開する本町と西興部村の枠組みではあるが、旅行社と連携したツアーを企画し、参加者からも好評を得たことから有効であったと判断する
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	西紋別地区町村会総会において4町村の正副首長が一堂に会して、勉強会及び意見交換を行うことができたことから、概ね効率的と判断する
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input type="checkbox"/>	人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	広域連携による住民サービスの向上、行財政効率化はすべての町民に寄与するとの考えが根底にあり、また必要に応じ、構成4町村同額の負担金により運営しているため、公平である
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
B		
4町村の正副首長出席のもと、総会と勉強会を開催し、今後の組織のあり方や連携の方向性等について、共通認識を再構築することができた		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
観光分野については、4町村の個性を活かした連携を進めることができるなど、メリットが大きく、引き続き広域的な視点で情報交換や課題の共有を図ることが重要である		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 - 終了 ○休止 ○廃止